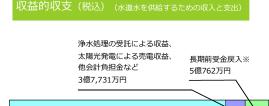
令和3年度 水道事業会計予算のあらまし

水道事業は、お客さまからお支払いいただいた水道料金で運営しています。

2 4 時間 3 6 5 日、安全で安心なおいしい水道水を安定してお届けするために、施設の整備や維持管理を行います。

また、震災対策や老朽化した施設の更新などを進めています。



水道料金(メーター使用料金含む)44億8,513万円

収入 53億7,006万円



本年度の業務予定員

◇給水戸数

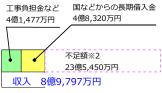
129,879戸

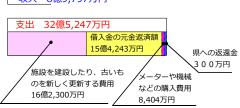
◇年間総配水量

30,641,000m²

※1 長期前受金戻入とは、水道管などの固定資産の取得の際に交付された補助金、工事負担金など(長期前受金)を資産の減価償却に合わせて各年度に収益として計上するものです。

資本的収支 (税込) (水道施設を整備するための収入と支出)





※2 不足額23億5,450万円は、減価償却費などの収益的収支で内部留保 された資金で補てんする予定です。

令和3年度の主な事業

配水管整備事業

◇老朽管更新工事・緊急改善工事

古くなった配水管の布設替えなどを実施し、管路事故を最小限にとどめます。

◇道路改良に伴う布設替工事

高速道路建設や、電線共同溝の整備等に伴う配水管の移設工事を行います。

●浄水施設改良事業

安全、安心な水を供給するために、停電対策 として第十浄水場非常用発電機更新工事検討業 務、老朽管対策として、西の丸系送水管布設替 工事を予定しています。

●徳島市上下水道局庁舎整備事業

南海トラフ巨大地震など、大規模災害時においても安全性や事業の継続性を確保し、誰もが使いやすく親しみのもてる庁舎を設計します。

令和3年度 公共下水道事業会計予算のあらまし

公共下水道事業は、汚水の排除による生活環境の改善や公共用水域の水質保全、雨水の排除による浸水防除としての役割があります。

汚水処理はお客さまからお支払いいただいた下水道使用料、雨水処理は一般会計からの負担金で 主に運営しています。

▼益的収支(殺み)(汚水などを処理するための収入と支出)





本年度の業務予定量

◇接続戸数

47,627戸

◇年間総処理水量

29,458,017m

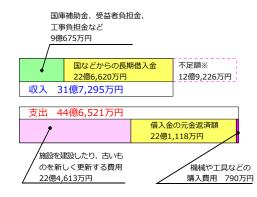
※ 1

長期前受金戻入とは、下水道施設などの固 定資産の取得の際に交付された補助金、工 事負担金など(長期前受金)を資産の減価 償却に合わせて各年度に収益として計上す るものです。

× 2

下水道使用料の減収を見込んだため、赤字 予算となっています。

資本的収支 (税込) (下水道施設を整備するための収入と支出)



令和る年度の主な争奏

●下水道管渠整備事業

公共下水道事業認可区域の北部処理区において汚水管渠を整備し、公共下水道による汚水処理を推進します。

今年度については、福島・末広分区、沖洲分 区などでの汚水管渠築造工事を予定しています。

●下水道施設改築更新事業

老朽化した設備・管路の改築・更新を進め適 切な維持管理を行います。

今年度については、中央浄化センター最終沈 殿池設備、竜王団地汚水処理場電気設備などの 改築工事、中央分区での下水管渠改築工事など を予定しています。

∀3

不足額12億9,226万円は、減価償却費などの収益的収支で内部留保された 資金で補てんする予定です。